特別委員会

市の重要課題等について、専門的に調査研究を行うため、必要に応じて設置される委員会です。

■行政改革特別委員会

11月19日～20日（行政視察）
・市民参加型のまちづくりの推進について（茨城県坂東市）
・行政改革の取り組みについて（茨城県牛久市）

12月1日
・行政視察の集約について

■新幹線・交通網対策特別委員会

11月27日
・北陸新幹線駅周辺整備の推進と活用について
・北陸新幹線開業に伴う並行在来線と大糸線の活性化対策について

12月26日
・北陸新幹線駅周辺整備の推進と活用について
・北陸新幹線開業に伴う並行在来線と大糸線の活性化対策について

田原　実　議員

長野県神城断層地震と糸魚川市の対応について

質　問

長野県神城断層地震発生のメカニズムと糸魚川の地理、地質との関連をどう分析しているか。また、被害状況の情報収集、周知における各地区との連携はどうだったか。

重要な文化財「谷村美術館」の美術品の被害状況とその対応についてはどうか。

市長答弁

糸魚川静岡構造線を構成する神城断層が動いて発生した逆断層型の地震であり、地質等との関連までは分かっていない。情報収集等については、警戒本部立ち上げ後、パトロールの実施と並行して、遠隔地については区長への電話連絡により情報収集し、被害の無かった地区からも、自主的にその旨の報告がされるなど、初期の情報収集における連携はできていたと受け止めている。

谷村美術館については、仏像2体が倒れ、一部損傷したが、現在、修復に向けて関係者と協議を進めている。なお、11月23日から休館していたが、12月3日から再開している。

新幹線開業への対応（2）えちごトキめき鉄道の活用について

質　問

新幹線とえちごトキめき鉄道の連携、ダイヤ編成、連絡割引などについて、新駅「押上駅」設置について伺う。

また、えちごトキめき鉄道日本海ひすいラインの観光活用、学習と教育活用について伺う。

市長答弁

新幹線とえちごトキめき鉄道の連携については、朝は在来線から新幹線へ、夕方以降は、新幹線から在来線への乗り換えを優先し、利便性が高くなるよう要望している。新駅については、今後、市としての調査を実施する予定である。

日本海ひすいラインについては、魅力ある観光資源のひとつと捉え、北アルプス日本海広域観光連携会議など、地域住民や周辺市町村とさらに連携を深めていく。また、学校教育では、身近な交通として社会科で学習している。

《その他質問項目》

○子どもの医療や職場の医療への対応と医療の情報共有について